

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



2019-2020 年度 RI 会長 マーク・マローニー

例会予定 7月24日 地区研修会報告 会員増強・財団・青少年奉仕
7月31日 ツウンバ交換学生出発前挨拶 / 地区研修会報告

VOL.57 No. 3 (通算No. 2600)

2019年7月17日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
2019-2020年度 事業計画発表



ポールハリス像

2019-2020年度 会 長 瀬 戸 隆 海

幹 事 五木田利明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎2019-2020年度 事業計画発表

◎入会式

入会式

桑名佳明会員



常陽銀行水海道支店桑名です。新宿支店より転勤して参りました。20年前に在籍していた水海道に再度就任する事ができ大変光栄な事であると感じております。微力ではありますが、歴史と伝統のある水海道の発展に尽力できればと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。

ビジター

国際ロータリー第2820地区 第7分区 ガバナー補佐 横山 善英様(龍ヶ崎中央ロータリークラブ)

米山奨学生 林 友超さん



6月の懇親会に参加して不思議なことがありました。これからもよろしくお願ひします。

誕生祝



《会員》島田 勝会員 宮代 尚会員

《ご夫人》青木(清)会員

諸報告

雑誌委員会 河合恒芳委員長

「ロータリーの友」7月号を紹介いたします。

まず横組みから

表紙は、RI会長 マーク・ダニエル・マローニー夫妻です

P3をご覧ください

ロータリーの友委員会の片山委員長の記事です。購読から講読、講読から好読、そして、好読から愛読に愛読になることを祈っています。とのこと。組織の改善、財政基盤の強化を目指して

赤字問題は、友理事会で構成するタスクフォースと友事務所の協力のもと、一昨年度に最終利益が計上された状況です。引き続き財政基盤の強化に努めていきます。

今年度の新企画

- 1.「この人訪ねて」。ロータリアン個人にスポットを当てて、その人の職業に対する考え方、職業とロータリーとの関係などを紹介します。
- 2.「侃々諤々(かんかんがくがく)」不定期で、テーマをあらかじめ決めて、読者から広く意見・疑問などの投稿を募集します。ロータリーの議論を通じて、ロータリーの活性化につながることを期待します。

「ロータリー日本100年史」発刊

2020年10月発刊予定です。

RI関連の動きとして、「The Rotarian」と「Rotary World Magazine Press」から「Rotary Global Media Network」に変更になりましたことをお知らせします。

P7をご覧ください

RI会長メッセージです。

ロータリーは私達が違いを超えて、深く、有意義な形でつながることを可能にしてくれます。ロータリーに入らなければ出会えなかったような人々、思ってもみなかったほど自分に似ている人々につなげてくれます。地域社会や仕事上の機会、私たちの支援を必要としている人々につなげてくれます。

私たちが誰だろうと、どこの出身であろうと、何語を話そうと、どんな習慣があろうと、ロータリーでは皆が一緒です。私達は互いにつながり合っています。地域社会の一員であり、また、クラブ会員というだけでなく、私たち皆が属する、地球全体の共同体の一員なのです。

このつながりこそ、ロータリーの経験の核となるものです。これこそ、私たちがロータリーへと導いたものなのです。これこそ、私たちがロータリーを続ける理由です。ロータリーが世界をつなぐなか、ロータリアンの仲間と一緒に、この旅路をたどりませんか。

P8をご覧ください

今までの人生は これからの序章

40年近くにわたって、マーク・ダニエル・マローニーさんとその家族は、「ロータリーは世界をつなぐ」を実践してきました。自称「陽気な旅人」は、今、国際ロータリーの新しい会長として、人生の次の段階に踏み出そうとしています。

～P19までご一読ください。ナイジェリアの方々との親交など興味深いです。

P20をご覧ください

今年度国際ロータリーのテーマは、「ロータリーは世界をつなぐ」です。

ロータリーは、家族です。そうであるにもかかわらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求があることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとするすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。

今年度は、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマのもと、ロータリーの奉仕を通じて有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

P32をご覧ください

2820地区 中村澄夫ガバナーの横顔が紹介されています。

建設業の造園部門で、国や県の公園、道路などの工事を実施していました。また、樹木医として国内外の古樹・巨木の調査や保護に携わり、国内全県、諸外国へと出掛けて多くの知人を得ています。

さらに若き頃から執筆が趣味で、記した書は多く、数冊は出版されています。そして幾人かの作家との交流も深いようです。

カバナーとして、一般会員との立場の隔たりを語ることもありましたが、物事に向かう際の熱心さで、クラブ、そして分区からの協力を得つつ、地区、ゾーン、RIの発展に懸命に努めたいと、彼は誓っています。

P55をご覧ください

2820地区の地区大会略報が掲載されています。

縦組みの表紙は

ロータリーは世界をつなぐの新しいロゴです

P89をご覧ください

都市文化におけるミュージアムの役割と題して、兵庫県立美術館 蓑豊(みのゆたか)館長のスピーチが掲載されています。

スペインのビルバオにグッゲンハイムの分館ができてから、優れた建築である美術館には、人を呼び寄せる力があり、経済効果をもたらして街を活性化する、ということが明確になりました。私は、司馬遼太郎さんが言っていた「文化は人が来て文化になる。人がいないと文化はできない」という言葉を信じています。子ども達へ本物を接するすばらしさを～斬新な美術館は世界中から人を呼ぶ～「今度すごい美術館ができるね」

P84をご覧ください

新企画の「この人訪ねて」です。京都紫野(むらさきの)RC 田畑喜八さんです

田畑家五代目 京友禅の染色家 84歳です

京友禅育んだ公家の審美眼～うちの家は親子の葛藤の歴史～半歩先を行け～江戸っ子の京都人

P62をご覧ください

ロータリーの友 投稿規程です。投稿をお待ちしています。

よろしく申し上げます。

幹事報告 五木田利明幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

理事・役員会報告

1. 新会員について・・・桑名佳明様(常陽銀行水海道支店 支店長)
2. 出席免除について・・・草間春正会員、長塚 暁会員、松村仁寿会員
3. 親睦活動委員会より
クリスマスパーティー・・・12月7日(土)、観劇会・・・令和2年4月4日(土)

4. ロータリーデーについて

委員長に奉仕プロジェクト委員長の染谷秀雄会員にお願いします。

……………承認される……………

ガバナー補佐挨拶 横山善英様（龍ヶ崎中央ロータリークラブ）



こんにちは。第7分区ガバナー補佐の横山です。倉沢年度では会計長をやりました。水海道に来るのを楽しみにしておりました。

分区としての方針を掲げました。会長が1年かけてお話しをされると思います。

RI会長テーマ「世界をつなぐ」

① インターネットを見直す…マイロータリー22名の方が登録されてます。自分から情報を得に行く。

② 中村ガバナーのテーマ…人 学びて さらなる奉仕を 決議23-34をもう

一度ひも解く

③ 7分区の増強に力を入れる

④ 各クラブにお願い…インターネットの活用

⑤ 規定審議会…定款細則変更(手続要覧に基いて)

⑥ IMの開催…令和2年2月15日

一年間宜しくお願い致します。

会 長 挨 拶 瀬戸隆海会長



本日は、第7分区ガバナー補佐であります横山様をお迎えしての例会です。と言っても、年度初のご挨拶だけということだそうですが。

横山ガバナー補佐と私は、私が国際奉仕委員会に出向していた頃からの付き合いで、横山ガバナー補佐は、財団委員会に出向されておりました。その頃、財団の補助金制度の改変の大変な時だったかと思います。それまでは総ての補助金は、ロータリー財団本部で管理し運営しておりましたが、あまりにも事務の煩雑化で、「未来の夢計画」と言って、補助金制度の改革をし、現在のシステムに移行した時期でありました。財団の話については、その月間になりましたらお話したいと思

います。

横山ガバナー補佐は、伺ったところ宮崎県のご出身で、九州地方の大雨被害に心を痛めておられるのではないかと思います。現在は龍ヶ崎にて社会保険労務士事務所を開設され、龍ヶ崎中央ロータリークラブに在籍しておられます。倉沢ガバナー年度では、会計長という大役も務められておりました。

今年3月に会長エレクト研修(PETS)において、横山ガバナー補佐と分区内のクラブ会長とのセッションの席で、横山ガバナー補佐から「決議23-34」のテーマが示されました。さすが、横山さんらしいスタートだなーと関心もしましたが、反面「23-34では、おいしい酒が飲めない！」と心の叫びと戸惑いもありましたし……

ロータリーができてから時間を重ねるうちに、ロータリーの目的や存在理由について疑問を持つものが出てきました。様々な議論を重ねてきた結果、[最もよく仲間に奉仕する者、最も多く報いられる(He profits most who serves his fellows best)]。のちに、男女平等という立場から He から one に変わり、一人の奉仕ではなくみんなの奉仕ということで、2004年の規定審議会で「They profit most who serve best」に変わりました。一時、世界のロータリーは、この決議23-34を規定から外そうということで何度も規定審議会に上程されました。日本のロータリーは、決議23-34が無くなったらロータリーではないと猛反発し、現在に至っております。

す。決議23-34は、ロータリーの大きな理念です。変えていかななくてはならないロータリー、変えてはいけないロータリー、まさしくこのことを言っているのではないのでしょうか。

決議23-34の考え方の基本は、ロータリーの原点は、職業人の代表が集う者同士が職業倫理の重要性を強調し、腐敗や不正を排除しなければならないことを明らかにしていかなければならないという事です。

決議23-34については、別の機会に横山ガバナー補佐に熱く語っていただくかと思っております。

いよいよ、新年度2回目の例会ということで、今日から二週続けて各委員会委員長さんの活動方針を発表していただくことになっております。是非とも、今年一年の目標を熱く語っていただくことをお願いいたします。会長としてのごあいさつに代えさせていただきます。

2019-2020年度 事業計画発表

会員組織委員会 北村英明委員長



会員組織委員会は会員増強、選考・分類、ロータリー情報の各委員会で構成されております。

新入会員候補者の資質の判断・入会後のロータリーに関する知識、ロータリアンとしてのあるべき姿を指し示す＝指導する、ロータリアンとしての品位を保つために存在する、重要な役割を担う委員会と考えます。増強による新会員の増員は最重要項目ですが、会員の資質の維持・向上はそれと同様に重んじられるべきものと考えます。創立60年にならんとする我等がクラブの脈々と引き継がれてきた歴史を後世に引き継ぐために、変えてはならない物+変えてゆかなくてはならない物を各委員会との情報交換・話し合いを通じて確認し、クラブの今後の戦略としてゆきたいと考えます。

以上を本年度の重点活動として会長を補佐し、会長の熱意・方針をクラブ会員と共有して円滑なクラブ運営に尽力する所存です。

- 1 会員の増強と退会防止
- 2 ロータリーの公共イメージUP+社会的認知度UPの為のPR活動への協力
- 3 上記の各委員会と情報交換・意見交換を行い円滑なクラブ運営に尽力すること

以上を本年度の重点活動として会長を補佐し、会長の熱意・方針をクラブ会員と共有して円滑なクラブ運営に尽力する所存です。

会員増強委員会 斎藤広巳委員長



会員増強委員会は其の文字どおり会員を増やすことが目的となります。2019-2020年度の目標は2名の純増と会長よりご指示いただきました。

目的達成のためには退会者をなくし、ひとりでも多くの推薦者を挙げていただくことが重要となります。

会長をリーダーに全会員の協力のもと会員増強委員会に入会者情報を入れていただけますようお願い申し上げます。委員会の責務を果たせるよう努めます。

クラブ管理運営委員会 石塚克己委員長



①当委員会は年間40数回の例会運営を管理する4つの委員会で構成されている。各委員会が毎例会、必ずマイクを担当するなど極めて実務、実働的なかわりを持つ委員会でもある。

②「ロータリーは例会に始まって例会に終わる」という謂れのように毎例会を充実させ、「出席してよかった」と感じていただくよう出席・SAA・親睦・プログラム

の各委員会と密接に情報交換し連帯を高めていく。

プログラム委員会 石塚克己委員長



ロータリークラブ年間例会プログラムは、主に3つに分類される。
1-地区セミナーや研修報告及びロータリーに関する知識を得る学びの場。
2-会員卓話をとおして職業、趣味、ロータリー談義など、仲間への理解を深める場。
3-外部卓話により政治経済文化及び地域社会への知識を深める場。
以上は会員皆様のご登壇、情報提供やご紹介があつてこそ実現できるプログラムであり、引き続きご協力を仰ぎたいと思う。

そして今年度は4つ目として移動例会も重視し、昼夜問わず会員相互の親睦交流の場を設けるべく検討していきたい。

出席委員会 青木英男委員長



出席委員会が皆さんのお役に立てる一番は、美味しい食事の提供でしょう。現在のラインアップに、新しい提供先を加え、内容も、皆さんの年齢、嗜好の変化を考慮しながら、出来るだけ満足のいくものを用意していきたいと考えています。
会員の皆さんにお願いしたいことは、食事の無駄が出ないよう、出来るだけ早く欠席の連絡をしていただきたいと思います。連絡のない欠席の無いようお願い致します。

また、出欠率等の報告に関しましては、出来るだけ間違いの無いよう、きちんと整理し、報告書の作成に努めたいと思います。

以上簡単ですが、事業報告とさせていただきます。会員の皆様のご協力、切にお願い致します。

出席報告 青木英男委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
56名	37名	16名	3名	0名	69. 81%

ニコニコボックス 斎藤政博委員長 入金額 57,000円 累計 223,000円

宜しく願い致します。 横山善英様(龍ヶ崎中央ロータリークラブ)

誕生祝御礼《会員》宮代・島田 各会員 《ご夫人》青木(清)

横山ガバナー補佐、林さん、ようこそ。 瀬戸会員

委員会報告楽しみにしています。 五木田(利)会員

横山ガバナー補佐、ようこそ。8月30日、卓話でおじゃまします。 北村(英)会員

横山AG様、ようこそ。宜しく御指導下さい。 北村(仁)会員

米山の林さん、ようこそ。 古矢会員

横山ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひします。 倉持・熊谷 各会員

横山さん、ようこそ。 斎藤(広)会員

今年度宜しくお願ひ致します。 桑名会員

委員会報告楽しみにしています。 山中会員

委員会報告頑張って下さい。 淀名和会員

ニコニコBOXの入れ物が新しくなりました。 齋藤(政)会員

一週遅れましたが、本年度も宜しくお願い致します。また本日早退します。 島田会員

しばらく休みが続きました。瀬戸会長、五木田幹事、一年間宜しくお願い致します。 青木(清)会員

年度始めの例会欠席しました。申し訳ございません。今年度急遽会報委員会委員長を務めることになりました。今年一年よろしくお祈りします。 福田会員

会報委員会 福田克比古委員長 染谷正美副委員長 板垣吉郎委員



写真提供者:青木正弘会員